

広報 肱川

1985

1 月



No. 22



とじて保存しましょう。

迎春

今年は^し丑年。歴史をさかのぼってみると、牛に引かせたすきによる耕作は、紀元前3,000年頃に発見されていたそうです。この新技術は、くわによる耕作に比べ、はるかに広い田畑を深く掘り返し、農業の生産力に革命的な進歩をもたらしました。

その後農業のほか交通・運搬などにも牛が用いられましたが、今やすっかり耕運機などにその座をうばわれてしまったようです。さて今年は丑年。モウ烈に生きるもよし、のんびりと人生を反すうするもよし、ともかくも角つき合わずに仲よくいきたいものです。

(写真は大谷酪農の岩田昭さん牛舎にて)

今月号の主な内容

＝町 報＝

- 12月定例町議会……………2～4
- これぞ手づくり村づくり……5
- 新春長寿番付……………6
- お知らせ……………20

＝農林だより＝

- 年頭のあいさつ……………8
- 栗出荷完了……………9

- 林業機械情報……………10

＝商工かわかみ＝

- 新春座談会……………12～13
- ふるさと回想記……………15

＝公民館報＝

- 3史跡を新たに指定……………16
- リレー随筆……………17
- ひじかわの民俗……………19

町民のうごき

人 口 3,873人 (+ 3)
男 1,888人 (+ 7)
女 1,985人 (- 4)
世帯数 1,067 幕 (± 0)

(昭和59年12月31日現在)

議員定数減少条例を制定

現定数十六人を十四人に削減

十二月定例町議会

肱川町議会十二月定例会は、十二月二十四日に招集され、会期を二十六日までの三日間と定めて、町長発議の七議案について、それぞれ原案どおり可決し、陳情及び議員提出の議案を採択・可決して閉会いたしました。

なお、開会冒頭における町長の招集あいさつの中で、次期町長選に立候補したい旨の、意思表示がありました。

また、行政事務についての一般質問は、三人の議員から十二の項目について行われました。

一般質問

◎保健センターの

建設について

問 町長は、六月定例会における質問に対して、保健センターの建設を検討している旨の発言をされているが、その構想及び内容について伺いたい。

答 現在のところ、保健センターと診療所を併せさせたかたちのものを建設したいと考えて、検討をいたしております。

保健センター開設の目的は、健康増進・予防・診断・治療・リハビリなどでありますが、規模についてはすべてが完備された大規模なものではなく、第一次の医療機能を向上させること

が目的でありますので、建物の床面積も六百平方メートル程度に止めたいと考えております。

工事費については、概算で一



次期町長選の立候補を表明する大野町長

億五千万円程度になるのではないかと考えておりますが、保健センター及び診療所として機能するには、かなりの設備・備品器具等の付帯工事を必要といたしますので、相当な額がプラスになると思っております。

◎国道一九七号線の改良と

周辺の開発について

問 待望久しい国道改良工事ものほど基本設計がまとまり、地元説明会の運びとなり、

本格的な工事着工に向けて始動することになった。

そこで、町においても、

この計画に並行して周辺開発に着手すべきではないか。例えば運動公園の造成などに適する土地もあると思うが、町長の考えを伺いたい。

答 国道沿線の開発については、現在のところ、具体的な考えをもっておりませんが、残土処理場についての、協力を呼びかけておりますので、その状況によって対応をい

謹賀新年

年頭のごあいさつ

肱川町の皆さん、明けましておめでとうございます。年頭にあたり謹んでご多幸を祈り上げ、旧年中のご協力に感謝申し上げます。

新しい年を迎えましたが、ご承知のとおり農林業、商業、いずれの業種においても、農山村の状況の変化の中で次第に困難な現況にあります。特にわが肱川町には「河辺川ダム」という特別な問題も加わってきております。そのようなことを考えますとき前後多難なものを感じるのでありますが、希望をもち、気持を燃やして取り組んでいかねばならぬと考えています。

町政は、町民・議会・執行、それぞれがその役割を果し、その上になお、いかにによりよき連携を計っていくことができるかということによって、その結果が左右されることとなります。

町民各位のご協力を賜り、今年も頑張りたいと存じます。よろしくおねがい申し上げ、肱川町の発展を祈念し、挨拶いたします。

昭和六十年 元旦

町長 大野 和
議長 沖野 常一

たしたいと考えております。

ご意見のありました国道沿線には、残土処理場の申し込みがありませんが、大駄場から予子林にかけては、申し出がありまして、利用計画の検討をしているところがあります。

しかし、地域開発の問題につ

いては、行政主導ももちろん必要ではあります。地域からの盛り上がりが出てくれば、目的が達成できない訳でありますので、現在の段階では、大駄場を中心とした開発を考え、国道沿線への運動公園造成などについては、次の段階で検討したいと思

います。

◎防災無線について

問 今年中に、管内の状況等についても調査をして、検討をするということであったが、その結果について伺いたい。

答 管内の状況においては、消防団の幹部の方といつしよに調査をいたしたが、それぞれの市町村ともに、状況が相異しておりまして、全域にわたって、非常サイレンと放送が機能しているところはないようであります。当町の場合も、ご意見のようになることが望ましい訳であります。現在のところは、現体制を持続するということで、非常備消防との協議も終っておりまして、将来いろいろな条件が整ったときには、そのような方向にいたしたいと考えておりますので、ご理解をいただきたいと思います。

◎湧水洞の調査について

問 ここ数年来、かなりの予算を投入して、試掘を続けてこられたが、見通しのないまま続行するよりも、この辺りで化学的な調査を実施し、その結果によって対応を考えられてはどうか。

答 化学的な調査の方法については、応用地質調査株式会社に研究を委託いたしましたので、すでに報告書がまいっております。

従いまして、明年度にその方法を採用して調査を実施し、その結果によって、対応を考えたいと思っております。



御在所へ続く洞くつがあるのでは…。調査が行われる湧水洞

◎特産開発センターの食堂部について

食堂部について

問 保養センターなど多くの施設が、食堂部については、業者に委託している例が多い。

答 開発センターの場合も、経過を見て、委託をされてはどうか町長の考えを伺いたい。

問 開発センターを設立するときに申し上げておりますように、食堂部についても、生産販売業務の一部として、位置づけをしてありますし、先の議会においても、給食センターの業務を吸収してはどうかというご提言もありましたので、今しばらく検討する時間をいただきたいと思います。

◎職員の教育について

問 職員の教育については、昨年十二月定例会においても質問をしたところであるが、その後余り変わった様子が見受けられない。町長は、その後のように対処されたのか伺いたい。

答 職員の教育は、それなりに実施いたしておりますが、教育の効果は、なかなか表れにくいもので、たびたびご指摘を受け申し訳なく思っております。

今後とも、職員が気持ちよく働ける雰囲気・環境づくりが大切でありますので、常に心がけて、適切な対応をいたしたいと思っておりますので、議員のみなさんもご理解いただき、ご協力のほどをお願いいたします。

◎窓口事務の改善について

問 町長は、九月定例会における議員の質問に対して「常に合理化・効率化を念頭において努力する」と答えられていたが、窓口事務については、改善されたあとが見られず、住民からの不満の声も聞く。

答 窓口事務全体を画一的に考えず、可能なものから逐次改善していくという姿勢が大切ではないかと思うが、その後、検討された経過について伺いたい。

答 ご意見のとおり、その後、窓口

担当課と協議をいたし、改善に努めてまいりましたので、窓口における担当者や住民のみなさんとの精神的な交流については以前と比べてよくなっていると思っております。

しかし、まだ複雑な申請用紙などもありますので、近いうちに、簡単にわかりやすい様式に改めたいと考えております。

◎主要連絡道及び幹線林道について

問 地域の住民に期待され、多額の予算を投入して施工中である、主要連絡道及び幹線林道の進捗状況と、今後の見通しについて伺いたい。

答 なお、新しく路線を追加認定されるつもりはないか伺いたい。

答 主要連絡道の進捗よく率は、七四パーセントであります。未着工の路線は地元の態勢が整っていないところでありま



予子林と野村町(坂石)を結ぶため現在工事中の汗嵐線

す。

幹線林道については、五六パーセントの進捗よく率であります。遅れている理由は、一・二年前に追加認定をした路線があるためで、どちらも順調に工事が進んでいるものと思っております。

追加認定については、二月定例会の議員協議会において、協議いたしたいと考えております。

◎町と町内の諸団体との連携について

問 町内の諸団体の中には、補助金に対する依存度が高いために、本来の使命が達成されていない団体があのではないかと思われる。

答 そこで、これら諸団体の活性化と、併せて民間活力をも引き出すためのトップ会談を開かれてはどうか。

答 ご意見のとおり、行政に対する依存度の高い団体もありますし、あらゆる面で民間活力に乏しいことを痛感いたしております。

何と申しまして、それぞれの力で立ち上がっていただくことが望ましい訳でありますので、私といたしましても、機会あるごとに話題にいたしたいと思っておりますが、議員のみなさま方も、よろしくご協力のほどを次のページへつづく

お願いいたします。

◎各種委員等の報酬について

問 十分とはいえないまでも、ある程度適正な報酬額を設定しないと、活動に盛り上がりが乏しくなる。

明年度の予算編成期にあたり各種委員等の報酬額の見直しをされてはどうか。

答 ご提案をいたしておりますように、一般職については若干の引き上げをいたしたいと考えておりますが、特別職の給与及び報酬については、改訂しないことにいたしております。

従いまして、各種委員等の報酬についても据置くこととし、この厳しい財政状態を切り抜きたいと考えておりますので、ご理解いただきたいと思います。

◎分校跡地の利用について

問 跡地利用については、一般質問でも再三質問されているが現在のような臨時駐車場の利用では物足りない。

そこで、鹿野川の商店を利用する客の利便に供し、商店街の活性化をはかるとともに、交通の支障になっている路上駐車も解消するため、跡地の一部を利用目的が定まるまでの期間に限る、町営の無料駐車場にされて

はどうか。

答 ご意見の趣旨はよくわかりますが、公民館横の駐車場が利用できる間は、分校跡地をこのままにしておきたいと思っております。

ご提言のように、駐車場に開放いたしますと、当初は喜んでいただけると、元に復する時には、問題が起きる可能性もありそうな気がしますので当分の間は、子どもの遊び場として、また老人の方のフロッケールなど、軽スポーツ場として利用していただきたいと思っております。

◎間伐材の利用について

問 町内の山林は、間伐事業の促進によって、高度の育林がされているが、残念ながら間伐材は、そのまま放置されている状況である。

林業をとりまく情勢が、更に厳しさを加える中で、林家の収入を少しでも増やす方向へ導くために、何らかの方策を考えられてはどうか。

答 ご意見のとおり、何とかいたしたいと考えて、森林組合とも協議をいたしておりますが、できれば労務対策にもなるし、間伐材を処理する製材所をつくつたところであり、研究をしているところであります。何かみなさんの方でも、よい



伐採後の有効利用が検討されている間伐材

考えがありましたら、ご提言いただけますよう、お願いいたします。

議決した議案

◎母子家庭医療費助成条例の一部改正

母子家庭の被用者保険本人についても、母子家庭医療費助成制度を適用して、一部自己負担金を公費で助成することになった。

◎過疎地域振興計画の策定

過疎地域振興特別措置法の規定によって、昭和六十年年度から昭和六十五年年度にいたる、五年間の交通通信・教育文化・生活環境・福祉厚生・医療・産業等、諸施設の整備計画が策定された。

◎町道認定

藤野原・汗嵐線一千二十一メートルが、町道一級線に認定された。

◎職員の給与に関する条例の一部改正

国家公務員の給与改訂に伴い、地方公務員についても、これに準じて改訂が行われた。

◎一般会計補正予算(第三号)

補正額は、一億一千百五十五万八千円で予算総額は、十九億五千二百八十万円となった。歳出のうち、主なものは次のとおりです。

飼料生産利用効率化事業四百二十五万円、畜産環境対策事業五百八十五万円、しいたけ共同乾燥事業三百五十三万円、しいたけ計画生産地整備事業百七十六万円、農道新設改良事業二千四百四十万円、町道新設改良事業五百七十三万円。

◎国民健康保険特別会計補正予算(第一号)

補正額は、千六百八十二万四千円で、予算総額は、二億二千四百四十二万四千円となった。歳出のうち、主なものは次の

とおりです。

医療費拠出金八百十六万四千円、予備費七百七十三万二千円。

◎簡易水道特別会計補正予算(第一号)

補正額は、五十六万二千円、予算総額は、二千七百五十六万二千円となった。

◎旧軍人恩給欠格者の救済措置に関する陳情

短期応召などで、軍人恩給が欠格となっている人たちが、救済措置を求める陳情が採択となり、地方自治法に基づく意見書が、関係機関へ提出されることになった。

◎議員定数を減少する条例の制定

(村田英夫総務委員長外五名より提出) 国及び地方自治体ともに、高度成長期のひずみを是正するため、速やかに行財政改革を断行せざるを得ない現下のすう勢と、当町における人口動態の推移及び将来の動向を展望するとき、二名程度の減員は止むを得ないものとの判断のもとに提案され可決されたものであります。なお、この減少条例が適用されるのは、現在の議員さんの任期が満了となる昭和六十二年四月の統一地方選挙からです。

これぞ手づくり村づくり

共同の力で憩の場完成

大谷環境整備推進協議会



わたしの村はわたらの手で…。住民の手で植え付けられる花木

人たちによる奉仕で行われる、まさに「手づくりのむらづくり」事業です。

当日は、公民館や婦人会、老人クラブ、青年団、推進協議会の皆さんなど約六十人が参加して、「つどいの広場」の文楽伝習館周辺とクロツケー場、「みんなの広場」となる大谷公民館前の二つの施設がそれぞれ地域の人たちの手できれいに整備されました。

つどいの広場のクロツケー場整備は老人クラブが担当、裏止め石積作業では昔とったきねづかとばかり慣れた手つきで次々と石を積み上げていました。また、文楽伝習館前の屋外観覧席では婦人らの手による芝生張り、藤棚作り、つつじとさつきなど約百本の植樹が行われました。

この事業は「手づくりの村整備事業」として、昭和五十九年度に国、県、町の補助を受け、大谷環境整備推進協議会（森繁夫会長）が中心となって実施したものです。事業費は百四十六万円ですが、これは材料費のみで整備に要する労力は全て地元の



大谷公民館前に建てられた推進標語の看板



クロツケー場裏に石を積み老人クラブの人たち

一方、みんなの広場では、ブロックによる花だんが出来上がり、さっそくさつきとつつじ約百本が植え付けられました。

また、公民館前には「よい家庭よい習慣は、あなたが手本」と書かれた看板も建てられて、みんなの広場が出来上がりました。この日は、一日がかりの作業のため昼食も婦人の手で作られるなど、すべて手づくりによるむらづくりが和気あいあいの楽しい語らいの中で行われ、コミュニティの輪が広がりました。

なお、大谷環境整備推進協議会では、本年一月にみんなの広場へ公衆便所を建設することにして

「追納して多くの年金を受けてください」

家庭の事情等により、国民年金の保険料を免除申請している方は、年金を受ける時に納めている人より額が少なくなります。そこで免除申請をされた期間、十年前までの分は、その当時の安い保険料で後から納めることができます。

二十五年保険料を免除された方と、その期間を納めた方とは三倍の年金額の差ができます。免除された期間のある方は役場へ連絡し、保険料を納めて行きましょう。

泉

靖くん(共栄)

S 58・3・22日生まれ(1歳9か月)



お父さん 満さん(30歳)
お母さん 節子さん(27歳)

名前は、画数で決めました。現在、二か月になる弟がいます。うれしそうな反面、弟の髪の毛を持っていたずらをする時があります。将来は、健康でのびのびと育ててほしいと、願っています。

わが家のアイドル

No.

19

谷本 理恵ちゃん(山樵)

S 58・5・12日生まれ(1歳7か月)



お父さん 幸治さん(46歳)
お母さん ひろ子さん(36歳)

名前は、画数で決めました。親が、布団を上げようとすると枕を持つていたり、雑布がけをしたり、よくお手伝いをします。もう、はしを上手に持って食べることが出来ます。将来は、元気に育ってほしいと願っています。

新 春 長 寿 番 付

県下4番目の長寿

長田トクノさん105歳に!

今年も恒例の新春長寿番付を
発表します。

東の横綱は、肱川町長寿記録
保持者の長田トクノさんで、百
五歳を超え、ますます元気で記
録を更新されています。西の横綱
は、新しく橋本音吉さんとなり
ました。東に比べ若手の起用と
なりましたが、遠慮せず頑張っ
ていただきたいものです。

三役は、昨年と若干入れ代わり
がありました。全て九十歳代で
貫禄の顔ぶれとなっています。
今年は八十六歳以上のかたが
た四十一人を発表させていただ
きました。内訳は男十七人(四
〇割)、女二十四人(六〇割)

肱川町長寿番付表

(昭和60年1月1日現在)

東				西			
部 落	氏 名	生年月日	年齢	部 落	氏 名	生年月日	年齢
共 栄	長田トクノ	明治12.11.12	105	横 綱	上鹿野川 橋 本 音 吉	明治22. 8. 5	95
市之畦	川 中 ハ ル	明治22. 9.26	95	張出横綱	柳 増 田 ヨ リ	明治24.12.26	93
瓜生谷	浅 松 ツ ル	明治25. 9.11	92	大 関	嘉 城 山 本 亀 治	明治26. 1.28	91
嘉 城	藏田仙三郎	明治26. 3. 3	91	関 脇	中 野 今 岡 美 寿	明治26. 8. 2	91
白 石	寺 中 サ ラ	明治27. 5. 3	90	小 結	椽之木瀬 安 達 繁 雄	明治27.11. 1	90
上嵯峨谷	高 橋 安 一	明治27.11.14	90	前頭筆頭	柳 東 ヲ ム	明治28. 2. 4	89
山 槌	中村スエノ	明治28. 2.10	89	2	上嵯峨谷 高橋クニヨ	明治28. 4. 8	89
下鹿野川	亀 田 ヌ イ	明治28. 5. 8	89	3	藤之原 藤 見 美 海	明治28. 5.26	89
上嵯峨谷	和 気 才 助	明治28. 6. 4	89	4	上鹿野川 大越モトエ	明治28. 7.30	89
菟野尾	桧田八重子	明治28.11.26	89	5	郷 村田ハツノ	明治28.12. 1	89
柳	森岡ツルヨ	明治29. 1. 1	89	6	上鹿野川 久保田ヲスエ	明治29. 1. 4	88
上敷水	岩本壽賀松	明治29. 2.25	88	7	広 常 竹田シゲヨ	明治29. 3.14	88
萩野尾	北川ヒサヲ	明治29. 6.15	88	8	町 上 甲 久 恵	明治29. 6.25	88
敷 水	森 本 鹿 市	明治29. 8.19	88	9	瓜生谷 堀 川 廣 衛	明治29. 9.25	88
上森山	石 河 實 衛	明治30. 1.26	87	10	町 松 江 ケ イ	明治30. 3.14	87
久 保	今宮タマル	明治30. 4. 3	87	11	中 野 鉾 岩 覺 間	明治30. 4.16	87
上鹿野川	富 永 廣	明治30. 4.27	87	12	山 槌 池田コマツ	明治30.11.20	87
郷	栗 田 嘉 六	明治30.12. 4	87	13	中居谷 西本カメヨ	明治31. 1.30	86
上森山	石 川 万 壽	明治31. 2. 4	86	十 両	中居谷 椿野茂太郎	明治31. 3. 5	86
敷 水	大 本 芳 茂	明治31. 5.14	86	2	藤之原 藤見マキヲ	明治31.10.20	86
嘉 城	畦田ヨシエ	明治31.12.13	86	3			

議会議長 沖野常一
行 司 老連会長 林 義一
助 役 松岡満男

民協総務 福田 保
収 入 役 富永知孝
町民課長 松尾国和

町 長 大野 和
社協会長 安部淳實



お年寄りを大切に!

挑戦していた
だきたいと存
じます。
「女あり
二人ゆく
若きは
うるわし
老いたるは
なのおうるわし」

今年も元気に「老いの美」を
ますますみがいて頑張ってください。

一口医学

カゼをひいたときに、多くの家庭で民間療法が用いられています。これらは科学的な根拠は明確ではありませんが、かなりの効果を生んでいるようです。

しかしいずれも暖かくしてよく休めるようなものから、カゼのひきはじめに安静を守って用いないと効果はありません。

そこで今月号では、カゼに効く民間療法のいくつかをご紹介します。

◎梅干の黒焼き湯
梅干2個をフライパンかも

カゼの民間療法

ち網で黒くこげるまで焼き、茶わんに入れ熱湯を注いでよくはしでまぜ、熱いうちに飲む。しょうがのおろし汁を加えるとなおよい。

◎大根あめ

新鮮な大根を1寸の角切りにして、びんに入れ、ハチミツをひたひたに注ぎ、ふたをして1日おく。

大根のエキスが溶け出し大根が浮いてきたらとり出す。残った液を1日に2〜3回さかずき1杯程度飲む。お湯で薄めて飲んでもよい。せきやのどの痛みに効果がある。

しめ飾りなどの正月用品を 特別町民へ発送

「ふるさとの香り」第二便

「ふるさとの香り」第二便を、十二月二十一日北海道や関東地区など遠いところの四十八人に発送、翌二十二日には、愛媛・大阪など東海・関西地区の九十五人に、二十四日に、中国・四国・九州地区の近いところの八十九人、合計二百三十二人の皆さんにそれぞれお届けしました。

少し早いようにも思われましたが、年末の荷動きが多くなることや雪などのことを考え、宅配業者の方と相談して発送しました。

今回発送の内容は、①しめかざり一組（門じめ一個と輪じめ三個）これは町内の各高齢者ク



特別町民へ送る鏡もちを作る生改グループの人たち

ラブの皆さん方が、丹精こめて作っていただいた立派なしめかざりでした。②うらじろ（七枚）ゆずり葉（五枚）と神棚に供える櫛（二本）を一組として、ビニール袋に納め、生々としたそのまのものと、「ふるさとひじかわ」を連想いただけるようにしました。

③かがみもち（一重ね）どうにもち（十個）これは、開発センターで生活改善グループ（しゃくなげグループ）の皆さんに、発送の二日前についていただきました。最初は、かがみもちが、うまく出来ず苦労されましたが、そのうち赤ちゃんのほっぺのよう

うにきれいな、つやのある肌のおもちを仕上げていただきました。

正月にはなくてはならない、④かちぐり（二袋）⑤千し柿（二連）これらを三方に載せ、門にはしめかざりを飾り、北海道で名古屋で大阪で松山で、それぞれので楽しんでお正月を迎えられたことと思います。⑥そば粉（一箱）⑦黒大豆（生のもの三合）⑧ぎんなん（二百粒）と農協で製造されている⑨みそ（一箱）⑩生しいたけ（一パック）

これは森林組合でお世話いただきました。

これら特産品を箱詰めし、黒大豆の料理の仕方、手作りそばの作り方、しめかざりの飾り方など、参考のチラシを入れ、今回アンケートで、ご意見・ご感想をお寄せいただくようにいたしました。



第2便では正月用品など10品目を発送

これら特産品の生産から製造準備、そして発送と町内各層各住民の皆さん方にご協力いただき、ありがとうございます。

この一つ一つの積み重ねが良い結果となり、肱川町の「ふるさと事業」の発展につながります。

第三便は四月に計画しておりますが、これについてもご協力とご助言をお願いいたします。なお、第二便の反響などにつきましては、次回に報告いたします。

農家の皆さん

農業センサスに

ご協力ください

昭和六十年一月一日現在で農業センサスが全国一斉に行われます。

この調査は農業の基本構造とその動向を把握するために、調査員が農家の皆さん方のお宅や農業事業体を訪問して調査を行うもので「農業の国勢調査」にあたる調査です。

御承知のとおり、我が国の農業は、食糧の安定的な供給をはじめ、活力ある地域社会の形成、国土や自然環境の保全など重要な役割を果たしていますが一方では、農産物価格の低迷、労働力の高齢化、あるいは諸外国からの市場開放の要請など多くの

問題も抱えております。

このような状況の下で行われる農業センサスの結果は、的確な農業施策を推進するうえで、国や県・市町村の大切な資料となります。農家の皆さん方の調査に対する御理解と御協力をお願いします。

なお、この調査で調べた内容については、法律によって守られており、外部に漏らしたり税金対策に使われることは決してありませんので、よろしく御協力をお願いします。

◎農業センサスについての詳しい問い合わせは、役場企画課統計係へ。

心のふるさと

1

正山小6年
松田 勉



初日の出

「おめでとーいさいます。」

父は

「ええ天気よ。」

と言った。

ぼくは、外に顔洗いに出了。

真正面の山を見る。

まぶしい光が、ぼくを照らした。

「今年も、いい年になりますように。」

兄や姉をおこした。

みんな、おがんでいた。

生まれて初めて見た初日の出

いつもの日と少しかわっていた。



農林会館両組合長が 年頭のあいさつ



脇川農業協同組合

組合長 鉾岩 勉

明けましておめでとうございます。組合員の皆様にはご家族お揃いで元気に新年をお迎えることと心よりお喜びを申し上げます。

昨年を顧みますと農畜産物の自由化・枠拡大問題は一応の決着はみたわけですが貿易不均衡の構造は最近においても変わっており多くの再燃の要因をもっておりまた。又このところ異常気象が続く中で米の豊作と柚子の市況が大変好調であった等一部に明るい材料もみられたわけですが主幹作目の栗が干ばつ気味で減収となりました。特に野菜が一時期安値が続く対策に苦慮いたしました。価格保証対策のなかで町当局の特別なご支援をいただきました。農協においても役員会にはかり将来の野菜の振興をはかる為に市況対策費の支出等をいたしました。その対応に努めました。又養蚕においては基準糸価の引下げ決定など農業生産にとって総じて頭の痛い年となりました。

この様ななかで組合員の皆様方には農協の事業推進には大変ご支援とご協力をいただきました。特に年末の特別貯蓄推進にはおかげ様で目標三十一億に対し九八・八%の達成することが出来ました。その他の事業についても概ね順調な実績がでております。尚育苗センター建設と現在堆肥舎を建設中ですがこの様に組合員の皆様のご協力をいただきましたことに対し厚くお礼を申し上げます。

今静かに新しい年がどの様な年になるのかと考えますとき好材料が中々みつけれないのが現状です。特に対米貿易黒字が累増しており更に農畜産物の自由化路線が強まり、財界主導形の臨調路線が又進展を遂げてまいりますと同時に今度は金融の自由化が進展をする等農業や農協運営をとりまく情勢は極めてきびしさが予測されます。尚今後急速な情報化時代へと移行をするなかで電子工学や生命工学の研究開発が進み農業において

も栽培技術と新しい品種が作り出される等技術革新が進展をしてきて産業や経済の仕組みが変わってくるものと思われれます。今後農業はどの様にして二十一世紀への生き残りを目指すかということになるわけですが当面は農業生産については単純に高品質の農畜産物の生産と生産コストの低減を最重点として国内外の産地間競争に対応する努力が大切であると感じます。農業も農畜産物の価格保証



脇川町森林組合

組合長 河野美治

明けましておめでとうございます。良い年をお迎えのこととお喜びを申し上げます。

林業の不振は、木材価格の低迷であり国産材利用の減少等、この要因として外材を情性的に利用する、又、外材輸入政策が改められないものにあると思います。これ等の問題解消に対処するための組織活動として皆さんにご協力をいただき展開しております。一町歩一〇〇円運動の林政活動も諸処に広がり全国活動に進みつつあり、中でも本県においては本運動の気運が高まり、林業の果す役割り、又、国産材の良さ等、公益的機能に対する認識を深める活動が

体制をより強化しながら主幹作目の外野菜・施設園芸まで脇川の地域性を生かした営農に発展させたいと思います。今年も又新たな気持ちで組合員の皆様方と共に従業員一同根気強く創意と工夫を以て所得の向上に努めてまいりたいと思っております。組合員の皆様方のご多幸を心から祈念をいたしまして年頭のご挨拶といたします。

値から昨年は豊作となり価格も一年の六・七割に落ち込み、生産者別の平均価格は三、六〇〇円から四、五〇〇円となりましたが総額においては昨年と同じ販売額となりました。最近になって椎茸の消費は伸びています。店頭価格が少し下ると多く買って食べ安くなる。やはり食べ安い価格で販売できる椎茸生産経営体制が必要であり、生産経費軽減のために、単位当り収量の増大、品質の向上改善等、消費の拡大には生産者自らが一そう努力し椎茸生産経営の安定化が必要に思います。販売については皆さんのご協力のおかげで共同選別、計画販売を行い県下で他の地域より差をもって上位の脇川椎茸価格をもつことができました。ご協力に感謝を申し上げます。

本年も先にも述べた様な事に対してするため、更に皆様方のご協力をいただき、育林事業と椎茸生産活動に取り組み、昨年につづきます各種施策事業の目的達成につとめる計画等をたてています。二月に予定をしています総会でご報告申し上げ御意見をたまわり組合活動による森林事業の合理化と生産増大につとめ組合の使命達成に行政並びに関係各機関団体の御指導御支援をたまわり役員一体となつて頑張つて参りたいと思っておりますので今年もよろしく申し上げます。

皆様方のご多幸をお祈りし年頭のご挨拶といたします。

椎茸については一昨年の不作高

表1 県経済連及び肱川農協目標並に実績表 単位t. %

	本年目標	本年実績	昨年度実績	目標対	昨年対
県経済連	7,250 (6,990)	6,098	5,473	84 (87)	111.4
肱川農協	600	505	395	84	127.8

表2 支部別実績検討表 単位kg. %

支部名	本年度目標	本年度実績	昨年度実績	目標対	昨年対	件数
鹿野川	57,840	45,992.6	29,990	79.5	153	47
小 蔵	83,450	58,089.2	49,439	69.6	117	58
中 野	21,480	15,510.8	14,966	72.2	104	23
大和・肱柴	71,540	56,204.1	56,718	78.6	99	39
岩 谷	36,980	40,753.2	16,662	110.2	245	38
中 津	11,000	11,787.6	6,444	107.2	183	19
宇和川	130,440	130,219.1	99,960	99.8	130	142
大 谷	106,550	78,101.6	77,057	73.3	101	132
子子林	80,720	68,370.6	43,258	84.7	158	99
合 計	600,000	505,028.8	394,494	84.2	128	597

表3 階級別出荷数量、単価表 単位t. 円/kg

階 級	3 L		2 L		L		M		S		2 S 他		合 計	
	数量	単価	数量	単価	数量	単価	数量	単価	数量	単価	数量	単価	数量	単価
数量・単価	89	409	199	343	150	280	38	209	8	137	2	247	486	322
%	18		41		31		8		1.6		0.4		100	
数量・単価	711	449	2189	372	1807	309	657	234	109	153			5473	348
%	13		40		33		12		2				100	

表4 出荷先別出荷数量単価表 単位t. 円/kg

出荷先	数 量	単 価	59年比率 %	58年比率 %
市 場	410	325	84.3	81
缶 詰	38	280	7.8	8.3
加 工	32	302	6.5	8.5
小 売	6	442	1.4	2.2
合 計	486	322	100	100

果出荷完了す

昭和五十九年産の繰りは、共販十六農協で七千二百五十tの出荷計画を積みあげ、農協別の地域別重点出荷市場の設定・輸送体制の整備、出荷調整による価格維持対策、消費宣伝事業の実施を販売基本方針として共販を開始しました。

市販果は、冬の寒害による樹勢衰弱と夏の干ばつによって収穫期が約十日遅れとなり、早生種で前年比五％と減収した。

出荷量では、当初目標の八四％、昨年度実績対比一二八％と昨年よりは増収したものの、寒害・干ば

昭和五十九年産愛媛県経済連抜きの販売結果及び肱川農協の販売結果は表1の通りです。

我肱川農協では、昨年より四日遅れの八月二十七日の初荷を皮切りに京阪神及び東京方面へ市場出荷をし、二ヶ月後、十月二十六日の出荷をもって完了しました。

今年度当初目標を六〇〇tに置き取扱いをした結果、表2に見られるような出荷状況となり、生産者の皆様には、多大なご協力を頂きました。

ツは大きく影響しました。

なお、表3に階級別出荷数量、単価表、表4に出荷先別出荷数量・単価表、表5に時期別出荷数量・単価表、表6に缶詰出荷価格表を載せたのでご参照下さい。

以上の結果、高い単価で推移した早生種の出荷が少なく、後半出荷量では盛り返した晩生種の単価がもう一つという状況となり、出荷価格から必要経費を差し引いた生産者支払い価格は、kg当り二百四十二円となり、十一月二十六日の栗同志会支部長会にて承認を受け十一月二十八日支払いしました。

二年続きの干ばつと寒害により、栗の樹は弱っています。

適切な間伐と施肥により、品質の向上と増収をめざしましょう。

出荷期間中、生産者の皆様には、大変お世話になりました。今後とも、ご協力の程何卒よろしくお願い致します。

表5 時期別出荷数量、単価表 単位t. 円/kg

時 期	数 量	単 価
8/27~8/31	0.2	625.11
9/1~ 5	1.0	688.61
9/6~ 10	2.4	798.52
9/11~ 15	3.0	666.15
9/16~ 20	8.6	467.83
9/21~ 25	37.4	387.92
9/26~ 30	84.7	348.38
10/1~ 5	106.6	296.41
10/6~ 10	75.5	303.87
10/11 15	83.4	317.40
10/16~ 20	68.0	269.25
10/21~ 25	13.8	270.57
10/26	1.3	285.96
合 計	485.9	321.38

表6 缶詰出荷価格表

期別	階級	2 L	L	M
9/22~ 9/25		380	310	210
9/26~ 9/28		355	290	185
9/29~10/1		355	290	185
10/2~10/4		343	268	175
10/5以降		333	258	165

年金受給者の紹介

今回は、汗生部落の赤岩繁喜さん夫妻宅をおたずね致しました。

文化財の発掘及び保護に力を入れられて居ります。

赤岩さんは、昭和十一年一月に兵役に取られ、昭和二十一年六月に復員され郷里の肱川へ帰られました。その間、北支へ六年、南方ニューギニア諸島へ二年六ヶ月、内地等、十年あまりの勤めをされ厳しい戦争の体験をされたわけで有ります。

昭和二十七年には農協職員として、又役員として、農協に勤務され戦後のあの大変な農協運営に力をそがれました。

今では、町の文化財保護委員を設立以来、熱心にやられ、色んな

一方、奥さまは、非常にひとやかで、最もご主人を信頼され、今では二人そろって年金を受給、栗及び椎茸等の生産に精を出されております。今後ますます元気で仲良く過ごされます事を祈ります。

元気で仲良く暮らしておられるお二人



赤岩 繁喜 69歳
赤岩 トキミ 62歳



優良材生産は直材づくりから！

肱川土場木材相場表										第366 59年12月17日	
										県森連市より (単位才当り：円)	
長さ	未口径	スギ		ヒノキ		マツ		その他			
		チョク	マガリ	チョク	マガリ						
4 m	7cm下	本 292	本 90	本 292	本 90	18cm上 63 24cm上 70 30cm上 84	松・バルブ 未口 6cm上 長さ 2m 29円				
	8cm上	52	28	77	39						
	13cm上	58	40	116	61						
	18cm上	70	—	126	—						
	30cm上	119	—	249	—						
3 m	7cm下	本 172	本 57	本 172	本 57	18cm上 56 24cm上 60 30cm上 66	雑・バルブ 未口 6cm上 長さ 2m 34円				
	8cm上	43	26	43	29						
	11cm上	43	26	75	29						
	13cm□	70	—	103	—						
	13cm○	109	—	196	—						
18cm上	66	—	102	—	30cm上 66	バリ材 材(松・杉・桧) 未口 3～6cm 長さ 2m 1本57円					
2 m	7cm下	本 52	本 14	本 52	本 14	13cm上 29 30cm上 29	松・ハリ材 16cm～22cm 3m 63円 4m 81円 5m 91円 6m 84円				
	8cm上	18	7	18	7						
	16cm上	28	14	46	21						
	30cm上	56	—	119	—						
6 m	13cm□	72	—	186	—						
	13cm○	95	—	294	—						
特選	13cm□	126	—	231	—						
	13cm○	249	—	511	—						
足場	1m当り24～140円									尺当り 8～47円 1等材	
備考	納市は、前回市同様当用買いに終始全般にやや低調。しかし、杉4m中目材松6m柱材は復調の兆しあり。										



椎茸生産はクスギ林造成から！

肱川町森林組合乾椎茸相場表

1. 市 売 日……昭和59年12月17日
1. 販売数量……46ケース 677.2kg
1. 数量内容及び平均単価

区分	銘	香	信	ドンコ	特用バレ	コーコ	その他
数量(kg)	126.7	—	—	432.7	—	—	117.8
比率(%)	18.7	—	—	63.9	—	—	17.4
平均単価	5,580	—	—	3,720	—	—	2,180

1. 銘柄別価格

銘	柄	単 価	銘	柄	単 価
大	厚	8,900	ドンコ小		3,100
中	厚上	—	特用大葉		4,820
中	厚並	7,690	大バレ		3,750
小	厚	5,010	特用中葉		4,580
大	ウス	6,100	中バレ		3,220
中	ウス上	—	特用小葉		3,890
中	ウス並	5,890	小バレ		2,700
小	ウス	3,790	変形大		—
ジャミウス		3,090	変形小		2,520
ドンコ大		8,750	色落		—
ドンコ中		5,490	コーコ		—

表1 チクスイやまびこ号(GC-551)

種 類	クローラ式林業専用運搬車
型 式	GC-551
車体寸法	長 さ 1920mm
	幅 1120mm
車 体	高 さ 2240mm
	重 量 450kg
履 帯	接地長さ 910mm
	幅 250mm
荷箱寸法	長 さ 1760mm
	幅 600mm
原 動 機	定格出力 5.0ps
	最大出力 7.0ps
最大積載量	始動方式 リコイルスタート方式
	750kg
登 坂 能 力	25° (300kg積み)



ところで、この林内作業車は道がなければどうにもならない。そこで、「林内作業車用作業路開設要領(84久万林業まつりより)」をお送りいたします。

※本機は、急傾斜地や不整地における走行性能を高めるために、硬質ゴムクローラを採用した運材車である。小形軽量で旋回性がよい。エンジン・操作装置及びウィンチなどの機械部と運転席を片側の機械部と運転席を片側にまとめ、荷台部を広くしておき、長材の積載運搬が可能である。装着されたウィンチを利用して、50m範囲までの木寄せができる。積み込み用ポールを使用すれば、200kg程度までの材は積み込みができる。運転席からのレバー操作で「棒立」がはずれ、簡単に荷おろしができる。※

チクスイやまびこ号(GC-551)について

最近の県内林業機械の現況をみるとクローラ型小形運材車(20PS未満)が多く使用されています。久万地方を中心に、中予・南予に多く、県下に530台導入されています。

★林業機械情報★

チクスイやまびこ号

(GC-551)

★林内作業車用

作業路開設要領★

- I 計画
- (一) 対象林分の中で、地形・地質等を考慮し、伐採木の集材が可能な作業路配置(路網密度)を決める。
 - 上げ集材距離10m、下げ集材距離30mとした場合、平均40m間隔(250m/ha)で配置することになる。
 - (二) 起終点の位置を決め、通過点の線形を検討する。
 - 起点は、自動車道への取付口であり、見通しのよい平坦地が望ましい。
 - ◎通過点の条件◎
 - (1) 傾斜が緩やかで構造物がいらなところ。
 - (2) 岩石地・軟弱地は避ける。
 - (3) 大きい切土・盛土・排水施設を必要とする箇所は努めて迂回する。
 - アップダウンの勾配をできるだけつくり、一定勾配にする。
 - II 作業工程
 - (一) 路面勾配を測りながら、通過点に印をつけていく。
 - 目測よりもハンドレベルを用いた方が適切な路面勾配が設定できる。
 - 路面保護・事故防止上、勾配は20度までが望ましい。また、曲線部での急勾配も避ける。
 - (二) 通過点の支障木を伐採する。掘削と併行して行なう方が余分な伐採が少なくてすむ。

主な行事(農協)

12月19日	土作り組合協議会
12月19日	農機協力委員会
12月25日	キュウリ出荷反省会
12月25日	養蚕部反省会
12月27日	土作り協栄施設協議会
1月4日	農林会館新年会
1月7日	中予地区農協婦人部長会
1月16日	役員会

鹿野川荘

- (三) ミニバックホウによる掘削を行なう。
- 曲線部は、長尺ものが搬出できるよう曲線半径幅を大きくとることが望ましい。
- 地山が急勾配で盛土の安定が得られない箇所は、雑石積・丸太積などで安定を計る。
- 必要に応じ、林内作業車の回転場を設ける。
- Ⅲ 維持管理
- (一) 路面保護・林地保全のため適切な水処理を行う。
- 表面水の分散を計るため、30mに一箇所横断溝を設置する。
- (二) 谷渡りは、集水面積・土石の流出状況に応じ、丸太橋・ヒューム管・洗い越し等を設置し、流水をさえぎらない工法をとる。
- (三) 梅雨期・台風時期前後の見回りを必ず行ない、横断溝のかき上げをする。また、災害のおそれ、路面のいたみがないかをよく検討し、特に谷渡り箇所は要注意のこと。
- 必要な箇所新たに排水施設を設置する。



林業改良指導員 古川

さて、問題の開設費用についてですが、久万町の実例を表12にあげます。これをみますと1m当たり163円304円、土地条件にかなり左右されますが、平均して200円前後でできているようです。

表2 作業路開設費明細表

樹種・林齢	スギ50年	スギ15年
開設延長	500m	400m
バックホウ料	84,000円	42,000円
チェーンソー・借上重機運搬	8,600円	5,300円
労賃	43,200円	11,250円
保険料・その他	16,050円	6,497円
計	151,850円	65,047円
1m当り単価	304円	163円

現在、林地作業車は間伐推進の目玉商品となっており、各地で普及し始めています。

なお、林内作業車は、林業改善資金の対象となっておりますのでお気軽にご相談下さい。

林業改良指導員 古川

茶樹の寒害と施肥

肥料養分の中、温度の影響を受け易いのは硝酸態窒素・磷酸・加里等で、低温では吸収が低下し、アンモニア態窒素・石灰・苦土等は、比較的温度の影響を受けず、低温でも良く吸収されます。

お茶の収量と品質に最も影響を与えるのは、肥料養分の中では窒素です。窒素の中でも、アンモニア態窒素は冬期でも良く吸収されるが、硝酸態窒素は吸収は極くわずかです。アンモニアは吸収され

今月の農作業

ても、冬期は体内で内化・転流が伴わないため、蓄積され、濃度障害を起す危険性があります。暖冬の後の寒波の場合、一層この可能性があり、厳寒期の施肥は、吸収がわずかである上、寒害が危険です。土壌の乾燥は、寒害に響くから、敷草・防風対策等、特に幼木園では、注意します。

秋は光合成による澱粉貯蔵の時期ですから、深整枝は寒冷地、山間地では避けます。

農林水産省茶業試験場 石垣幸三

昭和59年産米出荷完了

去る11月15日(木)、大谷地区を皮切りに、水稲うるち玄米八千二百二袋、もち三十袋の予約数量をもって、米の出荷がなされました。

今年は、昨年に続く千バツ年でしたが、水稲にとっては、良好な天候となり、水稲うるち玄米で予約数量の11%九千三百十六袋、水稲もち玄米で予約数量の27%八十二袋の出荷となり、大谷倉庫・選果場臨時倉庫とも満杯という盛況ぶりでした。

表1に示す等級の割合を見ると、1等米の割合が少し低いようです。病害虫の被害の少ない年にかかわ

表1 水稲うるち玄米等級別出荷実績 単位 袋

	1等	2等	3等	合計
出荷袋数	5,540	3,254	522	9,316
%	59	35	6	100

2月

LPガス配達予定日

大谷・肱・栄	2(土)13(火)
小・藪・汗・生	5(火)20(火)
子・林・大・駒馬	8(金)26(火)
正・山・中・居谷	12(火)25(月)
月・野・尾・岩・谷	15(金)28(木)
中・津・津・小・倉	18(月)

2月

醤油配達予定日

2月1日(金)	大谷方面
2月8日(金)	小・藪・岩・谷
2月15日(金)	宇和川方面
2月22日(金)	中・津・子・林

2月の集配予定日

2月5日(火)	宇和川北
2月6日(水)	岩谷方面
2月7日(木)	大谷方面
2月12日(火)	月・野・尾・小・藪
2月13日(水)	中・津・子・林
2月14日(木)	宇和川南
2月19日(火)	宇和川北
2月20日(水)	岩谷方面
2月21日(木)	大谷方面
2月26日(火)	月・野・尾・小・藪
2月27日(水)	中・津・子・林
2月28日(木)	宇和川南

農林商工一致団結して地域開発へ 新春座談会

商工 かわかみ

編集・発行
川上商工会
☎ (0893)34-2531

日本全体の経済情勢は景気回復の傾向にあるが、当地域における農林業の不振は商工業の発展にも影響は大きい。そうした中で、昭和六十年の年頭に当り肱川町から大野和町長、河辺村から大野富士男村長を招き、行政から見た商工業の問題点、要望などの意見、また今後の抱負について聞かせていただいた。

地域問題 への対応

—— 新年、明けましておめでとうございませう。

今年は、年頭より天候にも恵まれ素晴らしい年を迎えられたことと思います。

今年一年が新春の天気のように、晴れやかであることを願いなから、新春の座談会に入りたいと思います。まず、会長よりあいさつをお願いします。

久保田 両町村には、暖かいご援助をいただきありがとうございます。

ざいます。今年も昨年に増して厳しい年であることが予想されますが、商工業の発展のために努力を惜しまず一致団結して頑張っていくと思っています。

—— ところで今後の地域問題の対応策等について、それぞれの意見をお聞かせ願いたいと思います。

大野和 八年間全力投球して来たつもりですが、商工関係は農林業と違って行政が直接役に立ちにくく申し訳なく思います。農林業振興が商工業の発展につながると考えます。河辺川ダムの問題にしても、商工業の環境に著しい変化を及ぼすことが心配であり、町としても善処したいと考えています。

昨年、特産開発センターを開設しましたが商工観光にも多いに役立つのではないかと期待しています。

大野富 昭和六十年はもとより



地域問題について抱負を語る各氏

厳しい年であることは覚悟しています。当初計画のうち問題にしていることは、第四全総への肱川流域のバイオテクノロジー拠点組み入れの実現です。そうすることにより第一次産業の振興に努めたいと考えています。

また農業基盤整備も五年計画で全村を完了させ農業経営の基盤確立を行うことによる村づくりを考えています。

情報化時代の活用も

—— 農林業の振興すなわち商工業の発展ということですがその具体策についてお聞きしたいのですが。

大野和 ご承知の通り圃場整備も大分進み、道路開発もほぼ終わる状況にあります。

—— そこで、野菜生産の拡大を前向きに進め農林業に積極的に取り組んで行きたいと思っています。とにかく「つくる」以外にない。農協とも協力しながら特産開発センターを拠点として、大量生産から一転して多品種・小量生産販売に力を入れたいと思います。

—— 昨年のように農作物が不況だと商人としても心配なのです。が、先ほど「つくる」ことが先決だと言われましたが売りたい先を見つけることも大切ではないでしょうか。

大野和 価格の保証はないのだからいかに利益を上げられるかということだと思います。もうかるのなら作ろうかという考え方は、こ

久保田 商工会としても努力はしているものの財政は厳しく、地域開発も思うようには進まない。また、河辺川ダムの問題にしても

売るアイデアで商売に活気を



久保田商工会長

れからの時代に対応出来ないと思っています。

久保田 それにはやはり作る品目、売るアイデアを考えることが大切ですね。

大野和 野菜には宿命的なことがあります。季節の変化、天候などによる価格の変動による谷間の時の対策をどのようにするかという問題です。

—— そのような場合保険等による救済措置はないのですか。

大野富 野菜の内選定作物にあつては5haの作付面積を確保すれば国の価格安定保障制度にのけることが出来るので5haの確保に努力しています。が現在の営農指導は作り育てることに重点がおかれていますので、今後の対策としては販売部門への指導をいかに行い利益を上げるかが重要な要素になると思います。

出席者(敬称略・順不同)

大野 和 (肱川町長)

大野 富士男 (河辺村長)

久保田 仁之 (川上商工会長)

司会 福田 保

「商工かわかみ」編集長

大野和 農林業だけに依存して
いたのでは進歩がないと思います
ので、現在の情報化時代を利用し

て市場価格の把握、市場開
拓にも努力してほしいです
ね。

団結と協調を基本に動の商いへ

購売力の流出防止にも

大野町長は長年の経験をも
に、大野村長は河辺村のニューリ
ーダーとして、また久保田会長には
商工業者全体からみて購売力の流
出問題等について、今後の対応策
をお聞かせ願いたいと思います。

大野和 先ほども言いましたよ
うに、農協と協力し特産品の開発
や高品質のものを加工して商品化
することを前向きに考え、具体化
するよう働きかけています。

大野富 河辺村としましては、
やはり農業振興だと考えます。た
だ、建設会社や縫製工場等すぐに
所得につながる事業所へ農林業経
営の中核者が流れて行く傾向にあ
り、農林業振興を進めて行く上で
どのような影響が出るのか心配し
ています。

久保田 時代の流れに合った商
売の方法、市場の開拓などの
の努力と内販から外販への
体勢も必要ではないかと思
います。またお客様に対し
ては誠心誠意を使うこと
も忘れないでほしいもので
す。

—— もっともな意見だと
思います。店でじつと待っ

ているだけでは商工業の発
展にはなりません。自分の
商売に対してもっと厳しい
姿勢が望まれます。

大野富 両町村から銭を出さな
いための運動をすべきだと思うの
ですが。

—— それは非常に大切なことだ
と思います。一消費者としての積極
的なご意見ありがとうございます。

久保田 町村で購入するものや
記念品などは非地元の商店を利用
してほしいですね。

高齢化社会への対応と方針

—— 高齢化社会へと向かって行
くなかで老人問題を含め、医療機
関が必要ではないかと考えますが
ご意見をお聞かせ下さい。

大野和 診療所の新設を検討中
ですが第一次機能を果たすもので
なければならぬと考えます。と



大野肱川町長



大野河辺村長

同時に、健康管理を重点とした保
険センターの新設も検討中です。

大野富 幸せの原点は健康であ
り一番の悲劇は孤独であると思い
ます。そのため老人にはゲートボー
ル場の確保、また診療所の新築、
老人健康センターの設置も予定し
ています。

また、薬草研究会も作り健康管
理など活発な活動を続けています。

大野和 八年間色々なことをやっ
ては来たがなかなか実にならない。
力不足の面もあったと思いますが、
町民一人ひとりが原点に返り、や
る気になってももらいたいと思いま
す。これからの停滞せず頑張って
行きたいと思っています。

久保田 農林商工一体となり、
団結と協調を基本とし、また会員
とのつながりを密接にし今後も努
力し頑張りたいと思いますのでよ
ろしくお願いします。

—— 長時間にわたり有意義なご
意見を聞かせていただきありがとうございます。

これで本日の座談会を終わらせ
ていただきますが、本当にありが
とうございました。

地域に根ざした商工業へ

会長 久保田仁之

謹んで新春のお喜びを申し上げ
ます。

昨年の経済情勢は、全体とし
て景気回復傾向を持続してきた
ものの、業種間・地域間格差が
生じ、特に地方の中小企業に
とっては、依然として厳しい経
営環境でした。本年も引き続き
き、我々商工業者は厳しい環境
下に置かれる事が必至と思われ
ます。

こうした難しい局面に際し、
肱川町では、昨年七月「特産
開発センター」がオープン、
町の活性化、潤いを計るため、
特産品の開発育成がなされて
います。河辺村では、アマゴ・
ニジマス料理研究・放流など、
自然環境にマッチした特産
品開発・観光開発がなされてい
ます。商工会としても、これら

の事業に積極的に参画
し、充分市場に通用し
うる特産品の研究開発
に取り組んでいく所存
です。

また肱川町観光協会
では、昭和六十年を、
自然を十分に活して、
かつ銭の落ちる観光開

発の年とし、着々と準備を進
めています。住民の皆さんのご
指導、ご支援をお願い致しま
す。

さて、なんと申しまして、
今年、肱川町・河辺村の住民の
皆さんにとって一番関心が深く、
話題に上るのが河辺川ダム問題
だと思います。いずれ商工会、
観光協会としても避けて通れな
い問題です。住民の方々、会員
の幅広いご意見を拝聴し、川上
地区百年の計になって、慎重に
対処したいと思っています。

「最後に、今年は商売の原点
に帰り、「お客様は神様です」
の言葉どおり、商工業者も今一
度己の商売を振り返って、反省
し、皆さんに可愛がって頂き、
安心して利用頂けるよう、気持
ちも新たに商売に取り組んでい
きたいと考えます。その中から
生れる相互信頼、それが即ち地
域に根ざした商工業の在り方だ
と思います。こういった基本方
針のもと、商工会員一丸となっ
て不況を打開して行きたいと存
じます。どうか、皆様方の暖か
いご理解とご支援をお願い申し
上げます。

年頭所感

「アメノウオ」シールが優秀賞!!

アメノウオの甘露煮等の加工品の袋に張ってある緑色のステッカー（写真参照）をご存知ですか。

あの「アメノウオ」シール（井元義守氏デザイン）が、昨年十月、大阪市で行われた西日本シール展で、優秀賞の栄冠に輝きました。「アメノウオ」シールは、愛媛県・肱川町・河辺村から補助金をいた

昨年十二月十六日の日曜日、いわゆるボーナスサンデーには、松山へ向う車の列で国道56号線は大渋滞、普通の所要時間の二倍以上

かかったという。これと同じことが、久万町に通ずる33号線でも、川内町への11号線でも、今治と結ばれている196号線上でも起こったに違いない。

こうして集まって来た車の大部分は市内二つのデパートと、それを結ぶ商店街を指し、付近駐車場を埋めつくした。駐車順を待つ

車の多さに驚いて、目的の買物をあきらめ、引き返してしまつたものもかなりあつたという。

このように大都市は、吸収しきれないほどの購買力を引き寄せている。道路がもっと高速化され、駐車場がもっと広くなれば、

ありました。優秀賞の張ってある商品が、今度、ふるさと名物で優秀賞になるよう頑張りたいと思っています。



だき、川上商工会が昭和五十七年度より三年計画で進めている「愛媛県ふるさと名物育成振興事業」の一環として作製したものです。スタッフ一同、この朗報に大喜び、デザイナーの井元氏（関洋紙店印刷所）からも「このような仕事ができる機会を与えて下さった商工会のおかげです。」との言葉が

も、明日の活力を養う上で必要なことであろう。

しかし現在、この川上地区の購買力は大きく流出している。車の普及と道路の改良、大規模店の建設によって、その流れは速くなっている。

市街地が広がって、土地がなくなれば山を崩し、水が不足すれば、遠いところであってもダムを作って、そこから水を引こうとする。都市の巨大なエネルギーは、地方から、住むべき人も、あるべき職場も、そして自然の恵みさえも奪

消費行動を考える

い取ってしまふ。

一方、田舎に住むものにとって、特に若い人たちにとって、都会は魅力にあふれている。そこでは文化的な行事が毎日開かれ、遊ぶに事欠かないレジャーセンターが林立し、欲しい物がすべて目の前に並んでいる。時には家族で出かけて行って、これらの文化に浴し、また楽しく遊んで帰って来るこ

るか、一回の消費行動は大きな意味を持つている。もし、日用品のほとんどは車で三十分のスーパーで、まとまった買物は車で一時間半の松山という消費行動をとりながら、子供たちにこの郷土を受け継ぎ、守っていくことを命令したとしたら、それは説得力のないものにならう。一消費者として、時には消費行動を考えてみたい。

大野呉服店

閉店のお知らせ

この度、昭和五十九年十二月三十一日をもって、閉店することに致しました。

開店以来三十五年間にわたり、お得意様各位には格別のお引立を賜り、厚くお礼申し上げます。

閉店の理由としまして、息子が土木工学の道に進んだため後継者がなく不安に思っておりましたところ、新事業の話があり、一月より第二の人生として頑張っております。

今後共、旧に倍してご交誼賜りますようお願い申し上げます。

大野 勲

鈴子

春夏秋冬

新年、明けましておめでとうございます。元旦の郵便受けを開けるのは、毎年の事ながら、楽しいものである。ゴムバンドで束ねられた年賀状を、めくりながら酒を飲む。

近くは、目と鼻の先に住んでる人から、遠くは、もう十数年会っていない人から、その書面も様々である。こちらが読めない位の達筆で、どうにかこうにか見当をつけると、意外にも近所の人であったり、ヘタクソな絵が書いてあるの

が、子供の成長を表すものだったりもする。中には、コレクションにでもしたらと思う程、巧妙な版画を毎年よこす人もいる。こういう人は、どんな年末を送っているのかと思ってしまう。

我々、商人が出す年賀状は、年末の気ぜわしさからか、印刷屋さんまかせのものが多く、どうしても面白味が半減する。それでも、図柄を選択するのになかなか頭を悩ますものである。手にした年賀状の中には、図柄の同じものがあつたりするが、これも印刷屋の図柄の種類を思えばうなずける。自分の選んだ図柄と同じものを、もらった時は「アリヤー」と思ってしまう。

遠くからのものは、印刷されたものでも、但し書がついているものが多い。自分の近況を書いたり結婚の報告をしたり、年一度の筆不精をわびているようでもある。しかし、この気づかいには、嬉しいものである。自分が、図柄を選択する時は、余白のあるものや心がけている理由でもある。

「新年のあいさつ」と言ってしまう、それだけのものであるが、正月風情の変る中で、毎年変りな年賀状が送られるのも、日本人らしい心づかいの表れのように思える。

一年の計は元旦にあり、と言われますが、年賀の「心づかい」を今年一年の目標に、仕事に励みたいものです。

ふるさと、の今、昔

中津 宮田 静(68歳)

私は、昭和九年から昭和二十年までの間、九州の小倉で過しました。陸軍の造兵所に勤めていたのです。そこで結婚もしました。妻は、もともと河辺の出身ですが、子供の頃小倉に渡って来ていたのです。

終戦の年の十一月に肱川へ帰ってきました。私の父は雑貨商を営んでいましたので、私もその後を継ぐことになりました。

ふる里に帰り、戦争の影響をあまり受けてないふるさとを見て安心しました。と同時に、子供の頃の思い出が頭の中を駆け巡りました。

そのころ、今の

峰が峠が幹線道路で、いつも木炭とかカジとかを背にした馬が通っていました。多い時には三十頭も四十頭も連なっていました。それは勇壮なものでした。道沿いには、電気屋さん、カジヤさん、その他の店も軒を連ねていました。ああ、牛市も盛んでしたね。そして宮相撲もあって……。今考えると随分にぎやかで活気のあるふる里でした。

ふるさと
を
想
ひ
た
回
想
記

59回

峰が峠は別名「殿様道路」と呼ばれていました。今でも「カゴ立て場」と言って、殿様のカゴを止めて休む場所が残っているほどです。その道を通り、木炭・ミツマタ・カジ・ハセが鹿野川の町へ運ばれたものです。鹿野川が集荷場になっていたので、そして、買物も鹿野川で済ませたものです。買物の七・八割は鹿野川でした。

そのころは、物を作って、物で物を買って生活していました。苦しい生活ではありましたが、そして素朴で一筋な経済ではありましたが、人情味豊かな社会だったと思います。

何十年も商売をしてきて思うことがいくつかあります。その一つが過疎林道です。昔は上の道、今は下の県道が流通の幹線となっていていますが、私は、期待感を含めて、もう一度峰が峠が産業の中心になるのではないかと思います。もう一つは、出来てしまえば大変な肱

川の問題になるだろう「河辺川ダム」の問題です。しかし、これも大きな物の流れで、出来てしまいかもしれません。もう一つ思う事は、鹿野川の人たちの商売に対する考え方です。今のままでは、購買力の流出は妨げません。大型店に対する考え方を、個人個人の力でなく、集団の力で対抗していく考えに変えなければいけないのではないかと思います。

しかし、今思えば幸せな世の中になったものです。昔は急病人が出ても、戸板に乗せて鹿野川まで運んだものです。それが今では、消防署に救急車があり、すぐにとんで来てくれます。

若い人たちは、便利な世の中だけを見て甘えずに、もっと根本的なものを考え、どつしりとふる里に腰をおろした考え方で進んで行って欲しいと思います。そのためなら、この「老骨」をいかようにもお使い下さい。ふる里に奉仕することに、文字どおり骨身を惜しまず生きて行きたいと思っています。

昔と今、今と昔、変わったことは本当は何もないのかも知れません。昔の肱川も、今の肱川も、私にとっては、愛すべき「ふる里」、かけがえのない「ふる里」です。昔の人が、「家に三声あれば」なんとかと言われました。赤ちゃんの声、本を読む声、笑い声、みんなで幸せな肱川を作りましょう。

ラジオ!! 聞いてますか

世の中が進むにつれ、テレビを見る時間が長くなりました。ひと昔前、ラジオが娯楽の中心だった頃と比べると大きく変わりました。

わが国でラジオ放送が開始されたのが大正十四年です。当時のラジオと現在のラジオを比べるまでもなく、大きさ・感度・音質そのいづれをとっても、もちろん段違いの差があります。次々と加速を増して来た技術革新によって、いまでは、Yシャツのポケットに入る程小さくなり、また機能も充実して来ています。この先どこまで小さくなって行くのか……。その技術は、ほぼ行きついたと言っても過言ではありません。

しかし、これまでのラジオ放送の歴史の中で、音質を抜本的に改善する技術は出現しませんでした。新方式の出現により音楽をいい音で聞きたいと言われる方にも満足できるようにになりました。

このシステムは「プリエンファシス」方式と呼ばれ、送信技術の新装置であり、音域が広がるのと同時に、低音と

高音が適度に強調されます。音量感も従来より約一・五倍ほど向上され、深夜放送も外国放送との電波混信が改善され、より聴きやすくなりました。すなわち、AMにして、FMに匹敵できるほどの音声が誕生しているわけです。

日常生活の情報・ニュースなどすべてにわたり、より良い音声が届けられるため、聴取者の方々にとっても非常にうれしいことです。

AMラジオを聞くと昼よりも、夜の方がよく聞こえるのはなぜですか？

ラジオで聞こえるAM電波は、昼間は直接放送局から飛んで来る電波が、大地・山などに、反射して飛んできます。

夜になると、電離層と呼ばれる、電子とイオンでできた層に反射して聞えてきます。そして、何度か大地と電離層との間を、反射・屈折するため地球の裏側から聞えてくるわけです。よく聞いてみると音が遠くなったたり、近くなったたりすることがありますが、先に述べた電離層が地球の上で上下に動いているわけですから、そう思っていると、聞こえにくくても、がまんできるのは……。

くわんの知識

私達の祖先が住んでいた

遺

カラ岩谷
長瀬
馬場ノナル

跡

指定に新たな史跡

肱川町教育委員会
では、一月一日付で
敷水のカラ岩谷遺跡
と道野尾の長瀬・馬
場ノナル両遺跡を町
指定史跡として指定
しました。

(一)名称
カラ岩谷遺跡
所在
肱川町大字山鳥坂
二二一番地
所有
和気一男
(下敷水)

昭和三十三年、横
浜国立大学鹿間時夫
教授他の発掘調査の
結果、約三〇、二〇
万年前の人類のもの
と推定される門歯他
が約四〇種の動物化
石とともに発見され「鹿野川原人」と名づけられました。

日本で最も確率の高い洪積世人類発見の可能性が考えられました。が学会で認められるまでには至りませんでした。



カラ岩谷

しかし、昭和三十五年八月国学院大学樋口清之教授がこの遺跡から約三〇万年前の北京原人とほぼ同じ時代のものと認められる石器と木炭片を発見し「鹿野川原人」の存在が有力になりました。

今後、この場所から人類のものと決定できる頭蓋骨や下アゴの骨が出れば世界的にも重要な遺跡の一つになると、その可能性は高く評価されています。

また、今まで地質学上、四国の洪積世遺物は皆無であったが、それが証拠立てられたこと。しかも非常に興味深い多くの化石が発見され、本州との地質学的関連性が見えつきしたこと。今後さらに人類の遺骸を発見できなくても、こ

れらの遺物は莫大な文化的貢献を果したと、極めて高く評価されています。

(二)名称
長瀬遺跡

所在
肱川町大字宇和川三二九番地

所有
久保長利 (道野尾)

昭和五十七年三月、町文化財保護審議会の赤岩委員が石器と思われる遺物を発見され、日本考古学協会会員・現松山工業高校長井数秋教諭の調査の結果、縄文時代前期(約六五〇〇年前)以前のもものと推定される石器が多数発見されました。従来、肱川流域の中で古代人の住んだ形跡が少ない地帯と言われてきた、この地方の先史時代を明らかにする重要な遺跡であるばかりでなく、県内及び四国の先史時代の文化を明らかにする上で重要な遺跡であると高く評価されています。

なお、発掘調査の結果によらな



道野尾の長瀬

ければ結論は出ませんが、発見された「ナイフ状石器」により、この遺跡の属する年代の上限は、約二万年前までさかのぼる可能性があると言われます。

(三)名称
馬場ノナル遺跡

所在
肱川町大字宇和川二九一番地

所有
久保長利 (道野尾)
(説明・省略)



道野尾の馬場ノナル

これらの場所は普通になげなくみると、ただの場所としか見えません。しかし私たちの祖先は、こうしたところを生活の場所として選び、茂るにまかせた原生林の中を鳥や鹿・猪を追って駆けめぐり、木の実や山芋の根をさがし求め、肱川の流れから魚や川ニナを採って一生懸命に生きてきました。

その人達の命を受け継いで私たちは今ここに生きているのです。これらの遺跡から、考古の世界を身近に感じ、力強く生きぬいてゆく力を養い、また遺跡の保存に関心を寄せていただく方が、ますます多くなることを願っています。



ファインダー

▼昭和六十年の年が明けた。最近の正月には童謡に出てくる月お正月には風あけて、駒をまわして遊びましょ……月というような光景は、あまり目に入らない。室内での遊びがふえてきたのだろうか。さびしい気がする。元氣よくとびまわってほしい。

▼去年からつづいている事件でグリコ・森永事件がある。世界中の話題にもなったが、チョコレートや菓子に青酸ソーダを入れるというような悪質で卑劣なやり方には、本当に腹が立つ。子供達までまきぞえを食うようなやり方は、許せない。一日も早い解決を願いたい。

▼さて、今年は「うし」年です。昔、神様が十二支を決める時、早くきたものから、「えと」に入れるといわれ、うしが二番目に入った理由は、うしはのろいため朝早くから出かけ、二番目に入ったそうです。牛はこのように、堅実でじつくりと取りくむ感じがあります。

公民館活動も、この一年、地道に一步一步前進していきたいものである。



予子林での活動

みんなでスポーツ みんなで育成 —— 少年スポーツ活動 ——

小・中学生を対象に、地域で手軽に楽しめる特色あるスポーツを実施し、スポーツに対する興味と関心を高め、スポーツ活動を通じて児童生徒の健全育成を図ることをねらいとした、少年スポーツ活動推進事業を実施しています。

スポーツの中でも、チェックボールやユニホックを中心とした軽スポーツを進めています。

十二月には、大谷と予子林で行いました。初めての種目にも、子供達はすぐに慣れ、楽しく活動をしていました。今後、各地域や学

校を回って、この事業を進めていく予定です。ご協力をお願いいたします。

日頃から、スポーツに親しみ、スポーツマンシップを身につけ、学校や地域での生活にはずみをつけて、健全に育ってほしいものです。

指導者として

愛護班やPTA・スポーツ少年団など、子供達を育成する場合、子供達にどんなプログラムを提供するか

○その集団をいかに運営するかであり、基本的には子供達をいかにとらえているかが重要で

○子供達一人一人をよく知り、年齢・性別・体格・運動能力・意欲はもちろん、生活環境・地域性など条件が違いため、一人一人をよく理解し、その場の効果でなく、将来においてよい結果になるような指導・助言が必要です。

全体への働きかけ

スポーツをするのは子供達であり、できるだけ自主的・積極的に活動するようにしたいものです。そのため、全員が共通して理解しておきたい事を説明する必要があります。練習のねらいや見通し・進め方・危険に対する注意なども大切でしょう。

リーダーへ

指導者は練習の能率を上げるた

めにも、リーダーとよく話し合っておく必要があります。特にリーダーの役割や仕事について、具体的に教えることで、リーダーがその責任を果し、グループの活動がより活発になることが期待できます。

スポーツのできる子供達へ

適切な指導で目覚ましい伸びを示しますが、無分別にほめすぎたりすると誤った優越感をもち、グループでの活動を阻害する場合があります。ここでは、人間としての謙虚さが自分の技能を高めることを教え、自分のことだけでなく

グループの他の者を助けるように指導し、グループ全体として向上するよう指導する事が大切です。

不得手な子供達へ

運動の不得手な子供には、長所短所をよく見て、まず長所をできるだけ伸ばすようにします。身近な到達できる目標を持たせ、少しの努力でできるようにし、自信と喜びを味あわせ、意欲を持たせましょう。ながい目でじっくりと育てるようにし、リーダーやグループの仲間からも声をかけて励まそう。

個々の子供達へ

大切なことは、技術の指導はもちろろん、一人一人の相談相手になることです。そのため、日頃のないが会話を糸口にして、子供達が指導者に、素直に話せるような関係をつくることです。指導者は、子供達に積極的に声をかけるように努めることが大切でしょう。肱川町でも各地区で、少年のスポーツ活動が盛んです。これから、元氣な「肱川っ子」を育てるため、いろんなスポーツ活動を進めましょう。

リレー随筆

<166>

子育ての むずかしさ

下峨峨谷 嵯
城戸 照子

供なのです。ですが、親に対して、祖父母に対して、優しく思いやりを持つていけるのです。学校で、通学の間で、悪い話を聞けば（もしや息子も）などと思っ

事ならば、慰めを言えばその場はすみます。しかし……「非行」現実には自分の家庭に起った場合、どんな悲しい気持ちで子供と対応すればいいのだろうかと、とても不安になる事もあり

昨春、娘の高校受験で落ちかね数日、ついこの間の様に思えます。合格の知らせを聞き「よく頑張った」と喜んで後、親元を離れ一人下宿させなければならぬ不安は、言葉では言えないほどでした。「非行」という言葉

親と子の会話、父親との力比べなど、父と子の接触は充分にあると思うのです。そんな中で、母親としては成長する息子の心の底を目標が事ができるだろうか、不安な気持ちにもなるのです。他人の

族 見守りたいと思います。成長にしたがい、親の責任の重大さをひしひしと感じております。次は、予子林の林久美子さんをお願いします。

おたにむらこもんじょ

(10)

歎願書にもいろいろあるが、大風(台風と思われる)による家屋災害に関するものがある。

弘化三年(一八四六年)

丙午年七月

倒家大破家小屋掛造作料

御歎帳控 大谷村

一居り屋 一軒

梁行(梁に平行な方向)二間

(約三・六メートル)

桁行(桁に平行な方向)五間

(約九メートル)

登録建物 白石組 銀介

一駄屋(牛馬小屋)一軒

梁行 二間 桁行 二間

登録建物 白石組 銀次郎

一駄屋 一軒

梁行 二間 桁行 三間

内部は修理不要

登録建物 白石組 利兵衛

一駄屋 一軒

梁行 二間 桁行 二間半

登録建物 白石組 格右衛門

メ(区切によく使われる一種の記号のようなもの。)

右の分は吹き倒されたものです。

以上 倒壊、極大破、大破等を

含め五七軒記されているが、内容は類似しているので省略する。

右の通り、両度(二度の意)の大風で痛みました家を数多く確認致しましたので、御報告申し上げます。

この外に数軒破損の多い家もありましたが、自力または、組内が協力して造作が出来た分は除外致しております。

右の者は、いずれも大変に難儀を致し、忽ち食べることに困っている者が多く、小屋掛けや、造作も、自力では困難な状態です。

村内の者も皆自分のことが精一杯で、協力も出来難く、頭を悩ましております。どうか、ご理解の上憐愍の情を以て小屋掛料、造作料を御下賜頂きますよう、歎願申し上げます。

既にこのことについて、お耳に入っておりますなら、重ね重ね

有難く、幸に存じます。

次に、文書ではないが、資格証明書のようなものが残っているの三点紹介する。

(一) 医療免許



大分郡医療免許の刻印であるが所有者の氏名は記されていない。大分郡とあるのは、九州の大分と関係があるのではなからうか。

(二) 陰陽道免許

陰陽道(おんみょうどう)とは、吉凶や暦をうらなうことで、占師免許ということになる。土御門殿御支配とあるのは、当時、朝廷で陰陽道を掌っていた京都の土御門家の管轄下を表わすものだらう。

新聞報道によると、先般、この陰陽道に関する古文書約千五百点が、京都市上京区の旧家で見つかったとのこと。その中で江戸中期の「新法暦書統編」などには、陰陽道の天文方が、月の満ち欠けごとに、月と地球の角度を観測した結果が、漢数字で綿密に記載されていて、昔の天文学を知ることの出来る貴重な資料といえるとのこと。占者墨田氏、同熊野氏方にも陰陽道の古文書があったに相違ない。

出番です！お父さん・お母さん ②

今回から、両親が行う子育てのポイントについて十回シリーズで掲載します。

○母親の精神安定剤に

核家族の家庭がふえて、祖父母から子育ての知恵を借りることができず、また、父親が仕事で留守が多いと、母親一人が子育てで孤軍奮闘することになります。その結果身も心も疲れ、育児ノイローゼになったりします。

情緒的に安定し、心にゆとりのある母親のもとで、はじめて子供の心はすくすく育つのです。

幼児をもつ父親の最大の出番は、母親のよき精神安定剤になることです。仕事でどんなに疲れていても、母親が語るその日の苦勞話に耳を傾け、育児の苦勞や喜びを共にしたいものです。育児の責任の半分を父親が分担してくれていることが分れば、母親は明日からの育児に勇気がわきます。

生まれた子に名前をつけただけで、あとは母親まかせという無責任パパは、父親として失格です。

○自分の足で歩けるように「S君、そっから掘って。僕はこっから。」またトンネルがくずれちゃった。よし！固い土を混ぜて。「ワッ。トンネルができたあ。電車の開通だ。バンザイ！」

砂遊びで泥んこになった、S君とT君の充実きった笑顔。二人が自分たちのやりたいうことを成し遂げた喜び、そして、次はもっと工夫をしようといった意欲に満ちあふれている姿。これが幼児の自主性です。

幼児は何でも自分でやりたい。幼児は母親が「危ない」「きかない」「だめ」「止めなさい」などと禁止をしたり、干渉をしたり、さらに母親が手助けをしたりして、幼児の自主性の芽を摘みとっているのです。

今、日本人の人格で一番欠けているものは自主性であると言われます。自立感とは幼児期に育てなければいけません。その鍵は、この時期における母親のかかわり方です。——自分の足で歩けるようにしてやるのが大切です——。

昔話 ひじかわの民俗 ②

子供の頃昔話を聞くのが楽しく
で、よくせがんで聞かせてもらっ
た記憶のある人。また家の中で騒
ぐ子供たちを静かにさせるため、
おじいさんが昔話を始める。す
ると、おじいさんを中心にひとつ
の輪ができる。
大人たちは、その話に耳を傾け
ながら、それぞれの仕事に励む。
こうした記憶がある人も多いと
思います。

蛙と蛇

昔のオーストラリアを歩いていて、
「さあ、寄れ。お前ら食う物みなあ
てがうぜ」というよな。お前は何
を食えという事にしてまあ、話に
なつたらいいわい。へ蛇が、時
刻を遅れて行たんじや。その寄せ

今月は、動
物昔話十七・
本格昔話三十
九・笑話二十
九・その他の
話十六・世間
話十・合計百
十一話の中か
ら、動物の形
態・生態を語
ると共に、子
供に対するし
つけのために
語られていた
と思われるも
のを一部紹介
します。

土竜の手

「土竜が」親に横着言つて叩い
ただけ、それで後い手が向いたん
じや。
(中居谷 藤原清市さん)

親が「誰それよ。早う仕事せ
んと日が暮れてしまふぜ」いうて
言うのにな、土竜なるのはやつぱ
り遊ぶがりで、まだあそこまで
お日さんあるけん、かまんかまん
思つてつてな。そして焦つて焦つ
て日暮れにやつたら、手がこう後
ろ手になつてしもたんじや。
(敷水 森本コチエ氏さん)

このように昔話は、心をこめて
語られることに意味があるのです。
この話しぶりから、家族団らん
の温かさが伝わってくる思いがし
ます。
こうして昔話は、祖先の遺産を
背負った老いた語り手と未来を生
きる幼いきき手とのかけあいの中
で育ってきました。



つりはし

お金だけ払い品物置き忘れ

良子
エリートが村のとんまに道を聞き
とんま顔見つめ暮して五十年
みさほ
〇のり越える
のり越えてみたいライバル強すぎ
る
末未
この塀をのり越えたかと刑事の眼
一敏

こうした昔話の遺産をいまの祖
父母や父母が幼い子供たちに口づ
たえに語って聞かせるとき、テレ
ビという四角い箱を中心にして家
族が互いに話することもなく過す
現代の団らんでは得られない人間
的温かみなどをはぐくむことがで
きるのです。

川柳教室

人生の波のりこえて来は余生
芳子

〇腹
貧しさを知らぬ時代に腹が立つ

腹を立て研いだ米でもふつくらと
フクミ

腹の内見せぬつもりが酒ではき
栗

腹帯をしめて感じる母ごころ
美貴恵

波津子

第一回目の「腹」という題の中
から載せてみました。投句ありが
とございました。

第二回目は次のとおりです。

〇題「牛」とします。

〇一人三句以内です。

〇投句のしめ切りは、二月十日と
します。

〇投句先は肱川町公民館へお願い
します。

大勢のみなさんの投句をお待ち
しています。

みえを捨て、心豊かに、明るい町づくり

◎結婚改善をみんなで進めましょう

- 一、結婚式(披露宴も含)は、当事者二人を中心に、関係者がその門
出をお祝いする、簡素なうちにも意義あるものにしましょう。
- 二、披露宴は、公民館結婚式以外も会費制としましょう。
- 三、会費または祝儀は、五〇〇〇円以内としましょう。
- 四、お色直しは、そもその意味を重んじ一回としましょう。
- 五、記念品を全廃しましょう。

年賀状展を開きます

明けましておめでと
うございます。今年も
よろしく。
元旦の朝、郵便屋さ
んの来るのが待ちどお
しかった記憶は誰にも
あると思います。今年
もたくさん年賀状が、
新しい年の門出を祝つ
たことでしょう。
みなさんの手元にも、
手造りのあたたかい、
個性的な年賀状が届い
た事でしょう。
新春の催として、年
賀状の展覧会を開きま
す。二月十日までに、
みなさんが造られたり、
みなさんに届いた年賀
状の中から、手造りの
ものを、公民館へ届け
て下さい。(あとでおか
えします)
展覧会は、一ヶ月程
度の予定です。大勢出
していただきますよう
お願いします。



●健康づくり料理教室

月 日	場 所	時 間
2月8日(金)	岩谷公民館	午前10時～午後2時
2月13日(木)	大谷公民館	
2月15日(金)	小藪集会所	
2月20日(水)	予子林公民館	

●へき地栄養学校

月 日	場 所	時 間
2月19日(火)	正山公民館	午前10時～午後2時

●妊婦検診

▽日時	2月28日(木)
受付午後1時～1時30分	
▽場所	肱川町公民館
▽医師	松尾邦彦先生 (大洲市立病院)

●乳児健康診査

▽日時	2月27日(木)
受付午後1時～2時	
▽場所	肱川町公民館
▽医師	郷緒良三先生

●小児の神経芽細胞腫の検査について

☆ 神経芽細胞腫は、主として子どものおなかにできるがんの一種ですが、他のがんと違っ

「北方の領土返る日、平和の日」二月七日は北方領土の日

て簡単な尿の検査で見え、早期の治療で大部分が治るようになりました。

☆ 愛媛県でも、今年一月から実施されるようになりました。

☆ 生後6～7か月になったら、ぜひ検査を受けることをおすすめします。

☆ 肱川町では、3～4か月児の乳児検診時にそれぞれ説明し、検査用品をお渡しします。☆ 検査料は無料です。

相談ごと案内

●健康相談

月 日	場 所	時 間
2月1日(金)	小藪集会所	
2月7日(木)	予子林公民館	
2月14日(木)	郷集会所	
2月18日(月)	山榎集会所	
2月21日(木)	大谷公民館	午前10時～11時30分

●行政相談

▽日時	2月5日(火)
午前9時～午後4時	
▽場所	肱川町公民館
▽相談員	心配ごと相談室 福田 保委員

●農地相談

●心配ごと相談

相談日	担当相談員
2月5日(火)	福田 保
2月15日(金)	兵頭 芳一
2月25日(月)	沖野 恒三 坪田 益子

☆相談員の自宅相談も受け付けます。

2月日曜・祝日当直医

日	当 直 医	電 話 番 号
3日(日)	藤本医院 (五十崎町)	44-2561
10日(日)	植木医院 (五十崎町)	44-2215
11日(祝)	高橋医院 (五十崎町)	44-2010
17日(日)	曾根医院 (五十崎町)	44-2801
24日(日)	芳我外科医院 (内子町)	44-2560

●不用犬回収日

▷日時 2月12日(火)
午前9時まで
▷場所 役場
※印鑑をご持参ください。

▽日時 2月25日(月)
午前9時～午後4時
▽場所 役場第3会議室
▽担当相談員 西山 光晴委員
※農地関係についてお気軽にご相談ください。

郵便局だより

●年賀状で

住所録の整理を

お正月には、たくさんの方の年賀状を受け取られたことと思います。その中に、転勤や転居等で差出人の住所が変わっている方があると思います。この機会に、受けとった年賀状で住所録の整理をしましょう。

なお、住所録に記入する場合には、新住所や郵便番号のほか、アパート名、棟番号や「〇〇様方」など詳しく記入しておくことが便利です。

●明るいくらしの設計

簡易保険・郵便年金新加入運動郵便局では、一月から三月にかけて関係機関の協力を得て「明るいくらしの設計簡易保険・郵便年金新加入運動」を展開しております。

この時期は、入学・卒業・就職など人生の中でも大きな節目になる行事が相次ぎ、多くの方がそれぞれの生活設計に関心を抱かれます。

健康づくりは地域の力で!!

●健康は早期診断・早期治療から
●ふれあい高めて健康家族
●各種検診には、こそつて参加を

お誕生おめでとう
ごさいます

中居谷 黒田利光さん ☆☆☆☆
二女 早苗ちゃん ☆☆☆☆

郷 高岡和正さん ☆☆☆☆
二男 正幸ちゃん ☆☆☆☆

ごめいふくを
お祈りいたします
☆☆☆☆

広 常 小中モモエさん (86才) ☆☆☆☆

中居谷 中野三穂さん (88才) ☆☆☆☆

嘉 城 大野トシコさん (73才) ☆☆☆☆

白 石 上仲角野譲さん (79才) ☆☆☆☆

下嵯峨谷 川本宗治さん (96才) ☆☆☆☆